

# こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO  
NEWS



2006・9・15 No.175 発行／〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



今日は十五夜  
まんまるお月さま、と思ったら  
……月のうしろにも木の枝がのびている、棒の  
ようなものも突き出ている??? じつは、まるい標識。ストロボをたいて撮影したら、満月のように光り輝いた。月にむら雲——小枝が月をよぎる「風流」な構図だが、小枝の表皮のつややかさが、私を現実にひきもどす。  
ストロボの光をあびて暗やみにうかぶ小枝は、昼間とは違う表情を見せて、生き生きしている。わずかな光でも反射するように作られた標識は、いっしゅんの強い光に驚いて、真っ白に。穴があいてしまったようにも見える。  
(写真:中根静男/文:たかべ としき)



●キラキラ、キラキラ。つくってあそぼう親子工房しやほん玉やおこ(上) ●夏を遊びつくせ! スプラッシュフェスタ(右)

## あそび。元気。夏。パワー。

夏休み特別期間には、たくさんのおもちゃたちが〔こどもの城〕に遊びに来てくれました。スポーツ遊び、音楽遊び、造形遊び、映像・科学遊び——いろいろな遊びを楽しみながら、友だちを作ったり、自分でも気がつかなかった“パワー”を見つけたらと思います。元気に遊んだ〔こどもの城〕の夏休みを写真でふりかえりました。



●画面の中に二人の私?びっくりビデオ広場(左上) ●紙に描いた絵が動き出すなんて!? サタデー・ラボラトリー〜ソートロープを作ろう(右上) ●土星のリングが見えるかな? 映像・科学ワークショップ「天体望遠鏡工作教室」(中) ●チョコQゲームに挑戦! ビデオラリー「車特集」(左下)



●金属、紙、布——ちょっとした工夫でおもしろアートに大変身! 造形発見展「アートと造形〜ナデフン」(上左) ●「同〜天眼鏡」(上右) ●金銀財宝がいっぱい。夏休み造形教室「宝箱」(左下)



●家作りはたいへんだけれどおもしろい!? ハイ地〜図! オンロタウンに家をたてよう(右) ●パソコンで遊んだよ。新種発見! さかなのめりえ(下)



●ラグビーの楽しさをみんなで! 「キャッスルスポーツゲームズ〜タグラグビー」(右上) ●なわとびチャンピオンの妙技に感激! 「同〜なわとび」(右下) ●青空の下、たくさんのスイマーが誕生。ちびっこプール(左下)



●自分で作った楽器で演奏。手作り楽器のワークショップ「BIGアングルン」(右) ●サンバを踊って、元気にはじめました! 世界をあそべ! わんぱくツアー〜ブラジル(下右) ●中国の楽器・洋琴(ヤンチン)を演奏しちゃった。めずらし楽器にチャレンジ!(下左)



### 人と地球の、自然なサイクルのために。

人と自然が調和する持続可能な社会の実現をめざして、富士通グループ15万人、ひとりひとりの力をすべて結集します。私たちは、最先端のITと、環境テクノロジーをベースにお客さまにご提供する製品、ソリューション、マネジメントなど事業活動の全領域を通じて、さまざまな環境活動を行いながら、豊かな地球環境の未来を創造していきます。

すべてをグリーンにします  
[jp.fujitsu.com/about/eco](http://jp.fujitsu.com/about/eco)



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE





# ドルッチャワークス

## アレンジメントスタッフの中・高校生募集 “仕事”を題材に遊びを作る

### 9月16日11時から受け付け

「東京渋谷発! ドルッチャワークス〜こどもの城DEお仕事体験〜」(12月16・17日に開催)の中・高校生スタッフを募集しています。「ドルッチャワークス」は「仕事」や「働く」を題材にして、みんなで作る遊びのプログラムです。

「東京渋谷発! ドルッチャワークス〜こどもの城DEお仕事体験〜」の中・高校生、10人。[こどもの城]で働いている人と同じように、遊びのプログラムを考えて、子どもたちに楽しんでもらうという「仕事」をしてもらいます。一つのプログラムを多くの人に楽しんでもらうためには、たくさんの人の力が必要で、外部から見えないところで、多くの人が力をあわせて「仕事」をしています。

「ドルッチャワークス」では、「仕事」にふれることができる「遊びのプログラム」を作りたくと考え、その中心となる「アレンジメントスタッフ」を募集しています。申し込み受け付けは、9月16日11時から。活動は10月から毎月2回程度。お申し込み・お問い合わせは、企画研修部【03-3797-5675】(担当:土肥)まで。

遊びをサポートするには、どうすればよいか考えてきたL.I.T.の高校生。修業というゲームをとおして「キャッスルアドベンチャー」の世界に誘いこみ、子どもたちが協力して自分たちで考える場面を用意——遊びをとおして、こういうことを体験してほしいという熱いメッセージが込められたプログラムになりました。参加した子どもたちも興奮したようすで、迎えに来た親に今日の体験を夢中になって話していました。



グループごとに考えた遊びをみんなの前で発表

## L.I.T.の「キャッスルアドベンチャー」

### 子どもたちは仲間になって、楽しい一日を過ごしました 高校生が考え、運営した“遊びのプログラム”

「遊びのボランティア」として子どもたちをサポートする高校生グループ「L.I.T.(Leader In Training)」が企画・準備・運営した「キャッスルアドベンチャー」(小学1〜3年生対象)が、8月19・20日の2日間、フリーホールを中心に館内各所を使って行われました。事前に参加者を募集したら、あっという間に満員に。受け入れ人数を増やして実施することになりました。

「遊びのボランティア」として子どもたちをサポートする高校生グループ「L.I.T.(Leader In Training)」が企画・準備・運営した「キャッスルアドベンチャー」(小学1〜3年生対象)が、8月19・20日の2日間、フリーホールを中心に館内各所を使って行われました。事前に参加者を募集したら、あっという間に満員に。受け入れ人数を増やして実施することになりました。

L.I.T. が作ったカレライスを食べた後、子どもたちはさっそく5つのグループに分かれて遊びを考え、仙人の前で考えた遊びを全員で試してみました。満足した仙人に、魔王との対決方法を聞き魔王のもとへ。そこは、真暗やみ。子どもたちのパワーが魔王にまさり、姫を救い出すことができました。

1年間にわたって、遊びのボランティアとして子どもたちの

「さられてしまった、ティール姫を救い出してほしい」と依頼された子どもたちは、剣士・探偵・魔法使いの修業(ゲーム)をして、姫の居場所を知る手がかりを見つけ出します。そこにあったのは、魔王から

## 9月17日から「つくってあそぼう!!」新シリーズスタート

### 食品トレイで作った“いかだ”や“船”で大航海

身の回りにあるものを使って“おもちゃ”を作って、作った“おもちゃ”でみんなで遊ぶ「つくってあそぼう!!」——9月からは新シリーズ「ぼくらの大航海〜ブルーオーシャンストーリー〜」がスタート。1回目は9月17日、2回目は10月15日の2〜5時(受け付けは4時30分まで)にフリーホールで行われます。

「つくってあそぼう!!」は、小学校低学年ぐらいを対象に、ボランティアが企画・運営しています。原則として平常期間の第1・3日曜日の午後、フリーホールで開催。常に、子どもたちと楽しく遊ぶにはどうすればよいかを考え、よりよいプログラムをめざし、改良を重ねていく「現在進行形」の遊びのプログラムです。

## 11月19日に岸根公園(横浜市)でネイチャーゲーム 身近な自然を感じる“ファミリーアドベンチャー”

### 10月11日正午から先着順に電話で受け付け

食品などの包装に使われている、発泡スチロールのトレイで“いかだ”や“船”を作り、トンネルくぐりや的当てなどのゲームをしながら、7つの海を大航海——を基本にしたシリーズで、回を重ねるごとに遊びを広

自然のなかで、家族と一緒に「プチ・アドベンチャー」を楽しむ「ファミリーアドベンチャー」。夏休みには、18家族57人が参加して8月6日に、多摩川の支流・秋川の河原(東京都あきるの市・伊奈キャンプ場)で川遊び。山あいのひんやりと透きとおった清流に入って、水の感触を楽しんだり、魚としたり、それぞれに川遊び。午後は参加した家族みんなで、宝探しや水くみ競争などの

ゲームを楽しみました。秋の「ファミリーアドベンチャー」は、自然とふれあう「ネイチャーゲーム」に挑戦します。少なくなったとは言っても、私たちの身の回りには、まだまださんの「自然」があります。横浜市にある岸根公園で、ゲームをとおして自然とふれあい。こんなところに、こんなものが——新しい発見があるかもしれません。「パークアドベンチャー〜ネイチャーゲームに挑戦!〜」の開催要領は下記のとおり。10月11日正午から、先着順に電話で受け付け(1回線につき1家族)。



夏の「ファミリーアドベンチャー」では、川遊びを楽しみました

## 「えひめこどもの城」4月から指定管理者制度導入

### 夜間開園し“納涼夏祭り”開催

「指定管理者制度」の導入にもなっており、児童館・児童センターの管理・運営も民間事業者へ開放されています。「えひめこどもの城」も、4月から人材派遣事業などを行っている「イヨテックターサービズ株式会社」(本社・松山市)が運営することになりました。経営基盤、事業計画の創意工夫など、利用促進への取り組みなど7項目で



夏休みには「納涼夏祭り」も開催

(9日間)は約4万2千人(同1万1千人増)となりました。メディアの活用によって周知がはかれ、より多くの人に理解されるようになった結果のようです。

「開園以来のリピーターから寄せられる期待も大きく、それにこたえられるような成果をださなければなりません。そのために“今の子どもたちに、どのような体験を提案していくか”が鍵になります」と、えひめこどもの城の担当者。新たな取り組みとして、夏休み期間中に夜間開園(金・土曜日と8月13〜15日)し、納涼夏祭りを開催しました。6時にいったん閉園したのち、7時に開園。9時30分まで、先着千人を受け入れ、展望台から夜景を鑑賞するイベントなどを開催しました(雨天中止)。

「安定経営だけでなく、県下の児童館と連携をはかり、支援センター的な役割も果たしていきたい」と話しています。

## サッカーフェスティバル2006 10月7〜9日/体育室

### FC東京の「サッカークリニック」「ウオールサッカー大会」

「サッカーフェスティバル2006」が、10月7〜9日に体育室で開かれます。恒例となった「体育の日」のプログラムで、今年も「リーグ」のFC東京のコーチが来館して「サッカークリニック」を開催するほか、「キックターゲット(PK大会)」や「ウオールサッカー大会2006」が行われます。

FC東京のコーチによる「サッカークリニック」は、7・8日の2日間。幼児(親子)、小学1・2年生、小学3年生以上の3つのクラスに分かれて、サッカー(ボール)に親しむことから高度なボールテクニックまで、楽しく分かりやすく指導。小学生



FC東京のコーチによる「サッカークリニック」

は、「キックターゲット(PK大会)」を行います。

9日は、「ウオールサッカー大会2006」。年齢別(幼児〜小学2年生と小学3年生以上)でチームを作り、大会を行います。一人でもグループでも、だれでも参加できます。午前中はエントリー受け付け、体育室で練習とゲームを行います。

幼児〜小学2年生の大会は1〜3時、小学3年生〜中学3年生の大会は3〜5時。都合により内容・時間などを変更することがあります。事前に体育事業部【03-3797-5660】にご確認ください。

ウオールサッカーは、体育室でも楽しめるように考えた、「こどもの城」独自の室内サッカー。壁(約1mの高さに引かれた白線の下まで)もピッチの一部として扱われるので、壁にボールをぶつけてパスすることもできます。スピーディーな展開のサッカーが楽しめます。

## 10月29日、11月12日に「おりがみにつよくなる講習会」

### 9月28日から受け付け

「おりがみにつよくなる講習会」が、10月29日と11月12日(いずれも1〜4時)に「こどもの城」で開かれます。対象は、児童館、保育所、幼稚園などで保育や遊びの指導にあたる人、保育者をめざして勉強している学生、折り紙の好きな人。

日本折紙協会講師の水島紀子さんを講師に招き、10月29日は「折って遊ぶ折り紙」、11月12日は「折って飾る折り紙」を取り上げます。「遊ぶ」と「飾る」の2つの側面から折り紙の魅力にアプローチします。

受講料は、3,500円(1日)、9月28日正午から電話で先着順に受け付けます。定員は各日とも50人。お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部【03-3797-5675】まで。

## 平成19年度「幼児グループ」会員募集中

保育研究開発部では、平成19年度の「幼児グループ」のメンバーを募集しています。幼児グループは、「こどもの城」を保育の場とし、週4日(火〜金曜日、10時〜2時)、2年間にわたって継続的に活動する4・5歳児の保育グループ。曜日ごとにメンバーの異なる「保育クラブ」の3歳児が加わり、少人数の異年齢混合(3〜5歳児)で活動します。友だち集いのなかで生活体験を重ねて、一人ひとりの「感じとる力」「自分自身を表現する力」を大切に育てることが保育のねらいです。

【募集対象・人数】4歳児(平成14年4月2日〜15年4月1日生まれ)11人、5歳児(平成13年4月2日〜14年4月1日生まれ)若干名  
【募集要項】申し込み希望の方は、必ず見学説明会(10月4、12、17、20日。いずれも10時30分〜11時30分。電話予約が必要)にご参加のうえで、ご応募ください。応募用紙は、見学説明会終了後に配付します。詳細は、お問い合わせください。  
【お問い合わせ】保育研究開発部「幼児グループ」係(03-3797-5669)まで。

## Bスタジオの催し

- 9月17・18日、10月29日  
手作り楽器のワークショップ かつこう笛  
1時30分〜2時、3時30分〜4時  
フィルムケースを使って作ります。幼児から参加できます。時間内随時受け付け。
- 9月23・24日  
おもしろビデオ館スペシャル  
カートゥーンネットワーク presents  
大きい赤い犬 クリフォードの世界  
11時35分、1時35分、2時35分、3時35分  
2階家と同じくらい大きさの、赤い犬「クリフォード」人気絵本の楽しいアニメ。
- 10月1・15日  
手作り楽器のワークショップ  
まわす鳥笛・かもを呼ぶ笛  
1時30分〜2時、3時30分〜4時  
1時30分の回が「回す鳥笛」、3時30分の回が「かも笛」。小学生以上、定員は各回30人。15分前から音楽ロビーで整理券配付。

10月8・9日  
こどもの城映画館 カナダのアニメーション  
11時35分、1時35分、2時35分、3時35分  
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。  
【開会の辞】(6分33秒/Norman McLaren監督)、「海底の宝物」(15分32秒/Co Hoedemakers監督)

おもしろビデオ館 金曜日 3時30分〜4階 Bスタジオ  
親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2〜4歳くらい幼児向け作品を選んで上映。  
【みんな知ってる昔話】  
9月15日:一寸法師 カチカチ山  
22日:浦島太郎 さるかに合戦  
29日:金太郎 わらしべ長者  
【日本と世界の絵本】  
10月6日:ぐるんばのようちえん  
マドレーヌといたずらっ子  
13日:カラスのパンやさん  
マドレーヌとジブシー  
20日:クリーンおばさんとカニナリおばさん  
マドレーヌといぬ  
27日:にんじんとたけのこパピペボ  
じてんしゃにのりたまねこざる

## 第5回東京国際和太鼓コンテスト

### 「こころ会じゅにあ」が最優秀賞 組太鼓青少年の部

TAIKO JAPAN 2006「第5回東京国際和太鼓コンテスト(本選)」が8月26・27日に青山劇場で行われました。大太鼓部門(高校生以上)、組太鼓青少年の部(中学生以下)、同一一般の部(年齢制限なし)の3部門に分かれて、熱のこもった演奏が繰り広げられました。本選出場を果たしたのは、各部門10人・チーム。課題曲と自由曲を続けて演奏し、日



最優秀賞(組太鼓青少年の部)に輝いた「知多半島和太鼓こころ会じゅにあ」のみなさん

ごころの練習の成果を競いました。各部門の入賞者・チームは以下のとおりです(敬称略)  
【大太鼓部門】最優秀賞:該当者なし/優秀賞:菅原光朗/敢闘賞:栗原史幸  
【組太鼓青少年の部】最優秀賞:知多半島和太鼓こころ会じゅにあ/優秀賞:讃岐国分寺子供太鼓「鼓舞」/敢闘賞:舞奏琉太鼓 葵組/審査員特別

- ▽11月24〜26日▽10,000円(問)03-3498-9999
- PARCO PRODUCE  
Noel Coward's COMEDY  
「プライベート・ライオウ」  
▽9月4〜24日▽7,500円(問)03-3477-5858
- 日韓ダンスコンタクト Vol.7  
▽9月26・28・30日▽3,000円(問)03-3797-5678
- アキコ・カンダ モダンダンス公演  
「パルバラを踊る」  
▽10月6〜8日▽4,600円(問)048-645-6551
- 劇団、本谷有希子 第11回公演「道徳」  
▽10月12〜19日▽3,800円(当日=4,000円)(問)090-4178-9439
- ROLLY Glory Rolly 2006  
▽10月26〜29日▽7,000円(問)03-3797-5678
- ダンストリエンナーレTOKYO '06  
▽10月31日、11月2・4・6・8・10日▽3,500円(問)03-3797-5678
- 第5回青山山歌「笑福亭鶴橋落語会」  
▽11月11・12日▽4,500円(問)03-3560-5291
- BURN THIS〜焼却処分〜  
▽11月17〜22日▽7,800円(問)03-3498-9999

青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

## インフォメーション

# 青山劇場

●つかこうへいゴールデンシアター「蒲田行進曲」〜城之崎純信編〜  
▽9月12〜27日▽S席=9,500円、A席=